

5.3 受音点対策事例

建具のがたつきの対策事例

発生源：新幹線高架橋	事例番号：33
苦情内容：物的苦情（建具のがたつき）	
対策方法：パッキングの取付け	

1. 苦情発生状況

- (1) 発生源：新幹線高架橋
- (2) 苦情発生場所：高架橋付近の家屋
- (3) 苦情発生状況：建具のがたつき
- (4) 発生源と苦情家屋の位置関係：

写真参照¹⁾

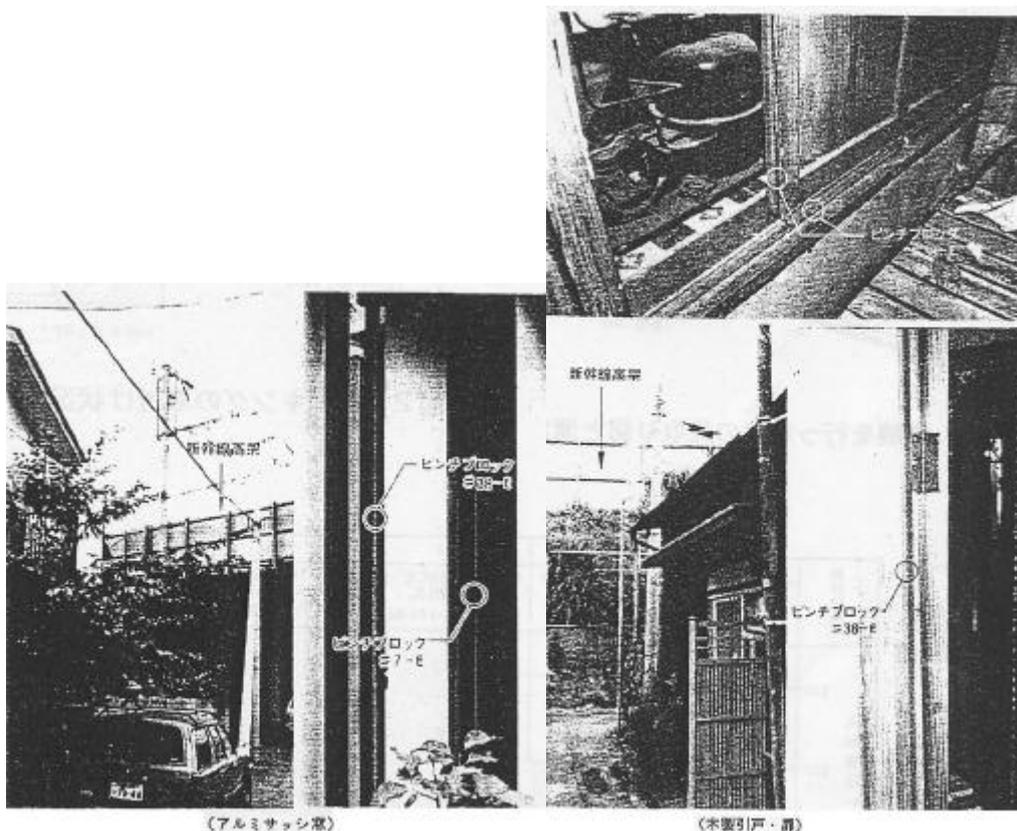


写真 パッキングの取付け状況

- (5) 低周波音の音圧レベル、卓越周波数：詳細は不明

2. 対策方法

パッキングの取付け、およびクレセントの取付け

3. 対策効果

詳細は不明、実験室における実験結果²⁾のみ掲載

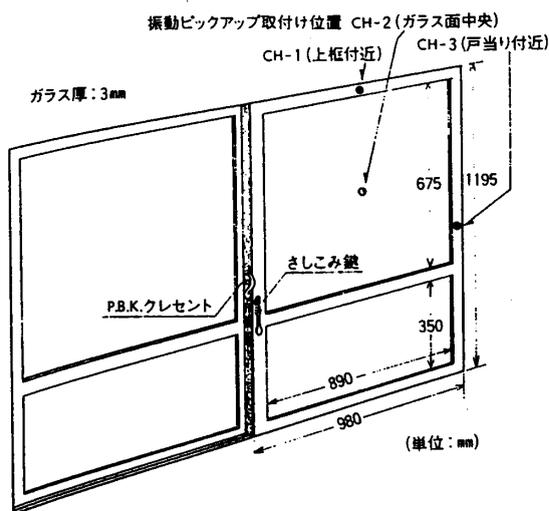


図1 実験を行った窓の見取り図と測定点

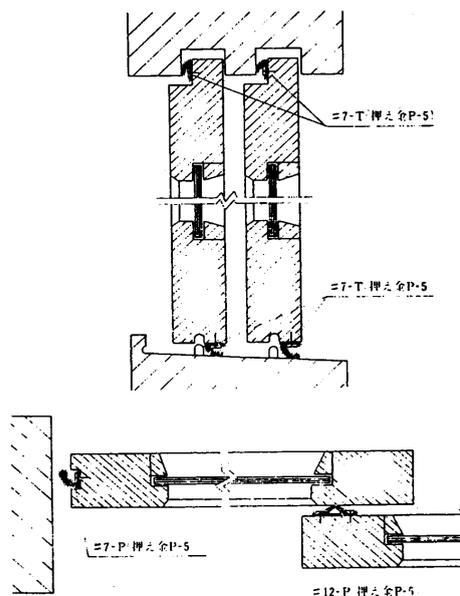


図2 パッキングの取付け状況

取付け条件	i		ii		iii		iv	
	•ピンチブロックなし。 •さし込み錠でしめる。		•戸当り、召合せにピンチブロックを取付ける。 •さし込み錠でしめる。		•戸当り、召合せにピンチブロックを取付ける。 •P.B.K.クレセントでしめる。		•上框、下框、戸当り、召合せにピンチブロックを取付ける。 •P.B.K.クレセントでしめる。	
入射音圧レベル	110							
	二次音が発生している				二次音が発生していない			
(dB)	10		10		10		10	
	20		20		20		20	
(Hz)	入射音の周波数		入射音の周波数		入射音の周波数		入射音の周波数	

図3 取付け条件による建具のがたつき始める音圧レベルの変化

4. 出典

- 1) 音響技術、No.39、p.57、1982.8
- 2) 伊装末：低周波音による窓のがたつき防止効果の測定、音響技術、No.25、pp.90～93、1979.1